

自然災害伝承碑 利活用事例①(教育分野での活用)

利活用事例はこちらのページで紹介しています

⇒ https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi_utilization.html



石巻市立北上小学校における活用

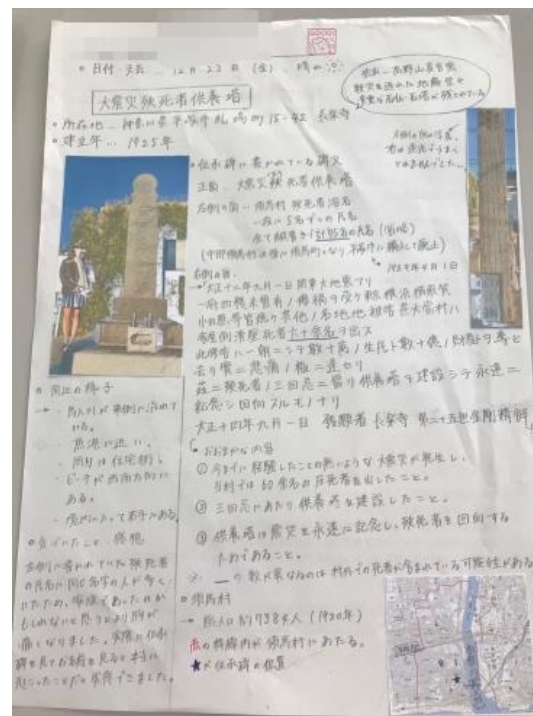
石巻市立北上小学校では、児童が昭和三陸地震と東日本大震災の被害等を調べ、北上地区内にある津波の教訓を伝承する自然災害伝承碑を取り入れた復興・防災マップを作成した。「はまぎく」は北上小の校花で、花言葉は「逆境に立ち向かう」である。児童の提案で、「はまぎくマップ」と命名した。



作成した復興・防災マップ (石巻市教育委員会提供写真)

神奈川県立大磯高校における活用

神奈川県立大磯高校では、日本史の授業において、史資料を交えて、関東大震災をテーマとした地域学習の授業が展開された。その中で、関東大震災の被害や教訓を伝える題材の一つに自然災害伝承碑を取り上げ、生徒が地域の被災状況や人々が何を残そうとしたのかをまとめるレポート課題が出された。



生徒が提出したレポート課題 (大磯高校井上教諭提供写真)

自然災害伝承碑 利活用事例②(地域学習における活用)

神奈川県立生命の星・地球博物館の企画展示『箱根ジオパークにおける自然災害伝承碑の取り組み』での紹介

神奈川県立生命の星・地球博物館の『【ミニ企画展示】箱根ジオパークにおける自然災害伝承碑の取り組み』において、関東大震災から100年を契機に、箱根ジオパークエリアにおける自然災害伝承碑の活用に関する取組が紹介された。(会期は令和5年8月16日(水)～令和5年9月15日(金))

岩手県立図書館の企画展『幾歳経るとも要心あれ～地震・津波災害の記憶～』での紹介

岩手県立図書館の企画展『幾歳経るとも要心あれ～地震・津波災害の記憶～』において、日本で防災意識が大きく高まるきっかけとなった関東大震災、岩手県をはじめ三陸沿岸に甚大な被害をもたらした昭和三陸地震について、所蔵資料及び自然災害伝承碑が紹介された。(会期は令和5年8月5日(土)～令和5年10月9日(月・祝))



展示風景(神奈川県立生命の星・地球博物館HP掲載画像を加工)



左：企画展ポスター、右：展示風景（岩手県立図書館提供写真）

新潟県 糸魚川市

新潟県糸魚川市では、市が発行する防災ハンドブックにおいて自然災害伝承碑を取り上げ、「過去の自然災害の教訓を後世につなぐとともに日々の防災意識を高めていくもの」として紹介している。また、同冊子に掲載されているハザードマップにも自然災害伝承碑の位置を掲載している。

● 自然災害伝承碑を知る

私たちの先人は自然災害の後、そのときの様子や教訓を石碑などに刻み、後世の私たちに遺してくれました。糸魚川市内にも都置野などがあり、そのうち13基について国土地理院に登録され、地図などにも掲載されています。「自然災害伝承碑」を知り、触れることで過去の自然災害の教訓を後世につなぐとともに日々の防災意識を高めていきましょう。

国土地理院に登録されている糸魚川市の自然災害伝承碑

糸魚川市内の自然災害伝承碑一覧

| 番号 | 名称 | 建立年 | 所在地 | 災害種類 | 伝承内容 | 地図 |
|----|----------------|------|----------------|------|--|------------|
| 1 | 五ノ木地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 五ノ木地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P80 B-1 |
| 2 | 都置野地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 都置野地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 3 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 4 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 5 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 6 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 7 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 8 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 9 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 10 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 11 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 12 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |
| 13 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 1988 | 黒沢地区の震災受難者追善碑 | 震災 | 昭和十三年(1938)12月27日昭和十三年(1938)12月27日、大正十三年(1924)12月27日、大正十三年(1924)12月27日 | P45 E-3 |

地に惨死者之碑

大洞集落

大洞

糸魚川市「防災ハンドブック」より

千葉県 館山市

千葉県館山市のホームページでは、自然災害伝承碑を「災害の様相や被害の状況が記されており、現在の私たちが過去の災害や復興の様子を知る手がかりになるもの」として紹介している。

市内の自然災害伝承碑について

シェアする 0 ツイート 最終更新日：令和5年3月22日

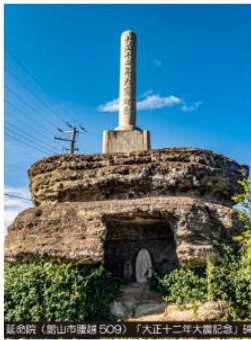
国土地理院のWEBページに館山市内の自然災害伝承碑3点が掲載されました。

自然災害伝承碑とは

自然災害伝承碑とは、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に関わる事柄が記載されているモニュメントです。これらの石碑には災害の様相や被害の状況が記されていることから、現在の私たちが過去の災害や復興の様子を知る手がかりになります。

今回掲載された自然災害伝承碑

- 延命院（館山市腰越509）「大正十二年大震災記念」碑（写真左）
- 熊野神社（館山市安東564）「大正大震災記念碑」（写真中央）
- 國司神社（館山市沼931）「大震災御下賜金記念碑」（写真右）



延命院（館山市腰越509）「大正十二年大震災記念」碑



熊野神社（館山市安東564）「大正大震災記念碑」



國司神社（館山市沼931）「大震災御下賜金記念碑」

館山市HPより